



**企業CSR・CSV  
ご担当者様  
NPO、自治体職員  
必見!!!**

**新しい東北プロジェクト訪問**

**エクスカージョン in いわき&広野**

**日時:11月7日(土)~8日(日)**

「震災以降、福島県浜通り地域では様々な困難に直面する中で、市民主体の新事業が数多く誕生しています。逆境を乗り越え、交流や地域資源を活かした事業化を市民主体でいかに行うか。地域創生プロジェクトの最前線をご覧ください。」

11月7日に福島県いわき市で開催される「新しい東北」交流会にあわせ、交流会参加者を対象とするエクスカージョンを催します。いわき市及び広野町をはじめとする双葉郡内における復興の状況や、同地域で実施している平成25年度「新しい東北」先導モデル事業(いわきおてんとSUN企業組合)と平成27年度「新しい東北」先導モデル事業(広野町わいわいプロジェクト)の取組の視察を通して、新しい東北創造に向けた動きをお伝えします。

このような方にツアーへの  
ご参加をお勧めいたします!!

**■定員 40名 ■参加費 25,000円**  
(最低催行人数 20名) 宿泊費・バス代・食事代・ガイド料・  
入場料・コーディネート料を含む

- 震災後5年目、改めて地域創生を支援するCSR・CSV活動を検討している企業のご担当者様
- 激甚災害が増大する昨今、市民主体の動きをいかに支援するか検討中の自治体職員様
- コミュニティビジネスを通じた地域創生の手法を模索しているNPO職員様

★新しい東北交流会inいわき終了後及び翌日スケジュール

7日	18:00	交流会会場(スパリゾートハワイアンズ) 発
	18:30	国宝白水阿弥陀堂(注1)紅葉ライトアップ視察
	19:30	夕食・交流会会場(おてんと事務所(注2)) 着 おてんとSUN企業組合取り組み報告・交流会
	21:30	宿泊先(常磐湯本温泉 古滝屋) 着
8日	8:30	宿泊先発
		双葉郡内視察 湯本インタ~(常磐道)~富岡インタ~夜の森 ~富岡駅前~榎葉町内~Jヴィレッジ~広野町内オーガニック コットン畑~防災緑地~ニツ沼総合公園)
	11:30	昼食・広野町でのプロジェクト紹介と意見交換(アルバイノローズ)
	14:30	いわきパークフェス(いわき中央公園)(注3) 視察
	16:00	いわき駅着・解散

- ・注1:白水阿弥陀堂とは…いわき市唯一の国宝建造物。紅葉のシーズンに行うライトアップでは、いわきおてんとSUN企業組合による再生可能エネルギーによる電源を使用する。これまで活用されてこなかった資源と震災後に生まれた新たな事業を組み合わせた復興のシンボルである。
- ・注2:いわきおてんとSUN企業組合とは…農村地帯の民家を拠点とし、スタディツアーやコットン製品の製造・販売、再生可能エネルギーの取組みなどを行っている。今年から周辺エリアでコットンの栽培や太陽光発電による糸紡ぎの体験事業も開始した。
- ・注3:いわきパークフェスとは…いわき市平中央公園で毎月1回行われている賑わい創出イベント。広野町のパークフェスへ全面協力を行っている。



白水阿弥陀堂ライトアップ

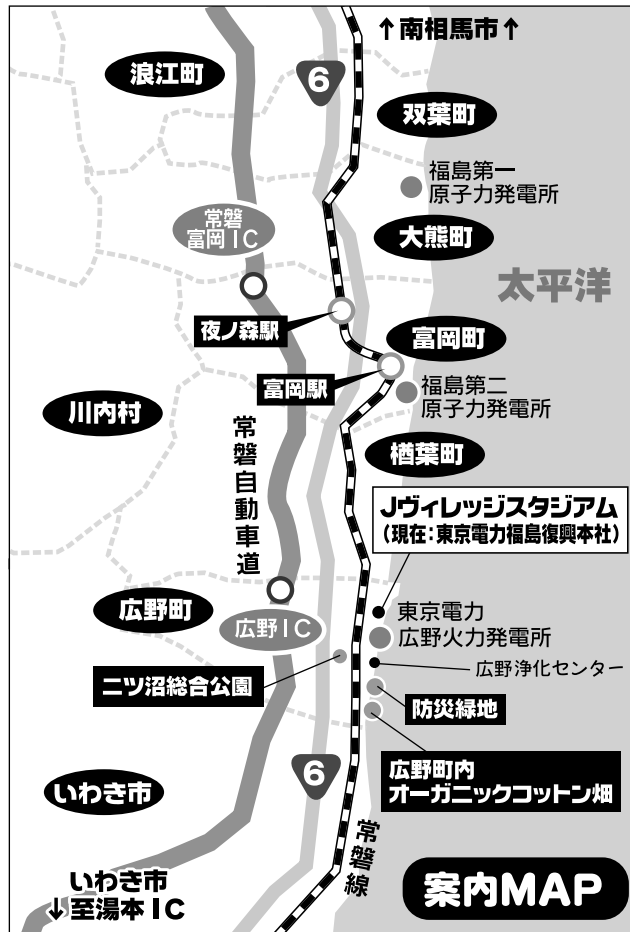


建設が進む防災緑地(広野町)



市民のてづくりイベント「パークフェス」

いわきおてんとSUN企業組合や広野わいわいプロジェクトの最大の特徴は、企業を巻き込んだ都市部との交流創出の拠点となっていることです。いわきおてんとSUN企業組合設立のきっかけとなった「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」では、震災以降、延べ15000人を超える方がコットン畑にボランティアに訪れています。そして、震災から4年半が経った今も、「コットン畑での作業が楽しい」と、年間で千人以上の方がいわき市を訪れています。今後の地域創生において、都市部との交流促進は大きな要素となりえます。逆境にあるからこそ生まれた地域の新たな魅力の創出や、地域資源を活用した製品化・事業化など、災害を乗り越える市民主体の地域創生の在り方をぜひご覧ください。



平成 27 年度 復興庁「新しい東北先導モデル事業」

双葉八町村に春を呼ぶ！ 広野わいわいプロジェクトとは…

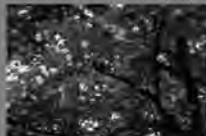
ニッ沼総合公園・ひろの防災緑地・みかんの丘・オリーブ栽培・オーガニックコットン栽培・・・地域の中で生まれている新しい動きをつないで、広野町に賑わいと仕事を生み出そうというプロジェクト。町内のみならず、いわき市、首都圏の団体や広野町、福島県富岡土木事務所が連携して進めています。

広野パークフェス



5月に再開したニッ沼総合公園に賑わいを生み出そうと定期開催のイベントを計画しています。

プレゼントツリー  
in広野



平成28年3月に完成する防災緑地を活用し、町内外の個人や企業とつながりを生み出し植林を進めます。

女性の手仕事づくり



オーガニックコットンやオリーブ、みかんなど広野町の宝を地域の女性の手で新しい広野ブランドに作り上げます。

共同企画 いわきおてんとSUN企業組合

(問い合わせ先) 事務所：〒970-1152 福島県いわき市好間町中好間川原字作17-1  
TEL：0246-80-0662 FAX：0246-85-5978

http://www.iwaki-otentosun.jp MAIL:info@iwaki-otentosun.jp (担当:松本・酒井まで)

広野サステナブルコミュニティ推進協議会  
有限会社ステージトラベル

旅行企画・実施  
(申込み先)

福島県知事登録旅行業第2-255号 〒971-8144 福島県いわき市鹿島町久保1丁目5-14  
有限会社ステージトラベル TEL：0246-76-0290 (担当:坂本) FAX：0246-58-5565